

(平成26年12月分)

種類	市況の概況
生鮮魚	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、さけ、よこわなどの入荷減少により4%下回った。また、前月と比べると、ぶり、たらなどの入荷増加により11%上回った。</p> <p>一方価格面においては、前年同月と比べると、びんちょう、よこわなどの値上がりにより平均単価は10%上回り、前月と比べても、さわら、ひらめなどの値上がりにより、平均単価は22%上回った。</p>
冷凍魚	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、冷さけ、冷さばなどの入荷減少により14%下回った。また前月と比べると、冷えび、冷ずわいがなどの入荷増加により30%上回った。</p> <p>一方価格面では、前年同月と比べると、冷さけ、冷さわらなどの値上がりにより、平均単価は14%上回り、前月と比べても、冷えび、冷あまだいなどの値上がりにより、平均単価は20%上回った。</p>
加工水産物	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、すけそうこ、ゆで丸かなどの入荷減少により5%下回った。また、前月と比べると、塩かずのこ、いくらなどの入荷増加により15%上回った。</p> <p>一方価格面では前年同月と比べると、ちりめん、すけそうこなどの値上がりなどにより、平均単価は7%上回った。また前月と比べると身欠にしん、ゆでせこがなどの値上がりにより平均単価は11%上回った。</p>

※生鮮魚：鮮魚、貝類、淡水魚

※冷凍魚：冷凍魚（鯨肉を除く）

品目	市況の概要
鮮魚 まじ	宮崎、和歌山で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量は前年同月と比べ35%下回ったため、価格は67%上回った。
まいわし	愛知、三重で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量が前年同月と比べ56%上回ったため、価格は31%下回った。
さば	千葉、宮城で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量が前年同月と比べ14%下回ったため、価格は9%上回った。
するめいか	長崎、北海道で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量が前年同月と比べ5%上回ったが、大サイズ中心の入荷であったことから、価格は前年同月並みで推移した。
太物	総入荷量は前年同月と比べ22%上回ったため、価格は8%下回った。
ぶり	鹿児島、長崎で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量は前年同月並みとなった、価格は需要の増加が見られたことから18%上回った。
はまぐり	中国で水揚げされたもの主体の入荷で、入荷量は前年同月並みとなったが、価格は単価高の国内物の入荷が増加したことから3%上回った。

品目	市況の概要
冷凍魚 冷さば	入荷量が前年同月と比べ 22 %下回ったが、需要の伸びが見られなかつたことから価格は前年同月並みで推移した。
冷するめいか	入荷量は前年同月と比べ 3 %下回ったため、価格は 4 %上回った。
加工水産物 塩さけ	入荷量は前年同月と比べ 11 %上回ったが、為替相場の影響による輸入物を原料とする製品の値上がりから、価格は 4 %上回った。
すけそうち	入荷量が前年同月と比べ 21 %下回ったため、価格は 10 %上回った。